

InnovationS-i

小山毅司法書士事務所

頑張って仕事をしている起業家を応援したい

—なぜこの仕事を始めたのですか

独立心が強かったので、何か専門的な知識を身につけたいと思いました。そして学生時代に宅建を取得しました。その宅建での研修時、司法書士の仕事を知り、詳しく調べてみました。事務作業が多く地味な仕事と思いましたが、私自身に合うと思い司法書士を目指すことにしました。

今でも、とても楽しく仕事ができ天職だと思っています。

—司法書士事務所ですが、起業家支援になぜ力を入れているのですか

もちろん司法業務として不動産登記手続きや相続登記手続きなども行っています。

ただ、私自身も起業家として事務所を立ち上げましたので、その分、商業登記手続きや会社設立後の起業家のサポートにも力を入れていきたいと思いました。

—商業登記(会社設立)では、どこに気を付けていますか
当事務所では、速いスピードと安価でサービスを提供できるようにしています。起業家にとって時間はとても大切です。起業時にはあまりコストもかけさせたくないと思います。そのためスピードと安価で提供することに注力しています。

—設立後のサポートはどのようにしていますか

会社設立後に、社名の変更、事業目的の変更、役員の変更、資本の増加・減少、本店移転などが発生した際には、それぞれ変更登記が必要になります。また司法書士は簡易裁判の代理権も認められ業務範囲も広がっています。事業活動で、トラブルなど訴訟が起これば弁護士がかかわることになると思いますが、設立後も起業家とコミュニケーションをとることでトラブルを回避する予防策になります。その他にも、起業家をサポートするため、各土業と連携

し、スピーディーに支援が行える体制を整えています。

業務的には、そのような話になってしまいますが、起業家は元気があり、面白い人が多いので、私自身の励みにもなっています。だから頑張って仕事をしている起業家を応援したいのです。

—起業家へのメッセージをお願いします

私は勤務時代からさまざまな相談を受け、いろいろな人間関係を見てきました。そのなかで感じたことは、企業にとってのスピードやトラブルを予防することの大切さです。そのためにも、お客様にとって、些細なことでも気軽に相談できる存在であり、問題の芽を摘める司法書士でありたいと考えております。そして、お客様に「安心と笑顔」を提供できる、身近な存在であり続けます。

小山毅 代表

